

2019 年 2 月 21 日

各 位

菱洋エレクトロ株式会社

シャープ製無線 LAN アクセスポイントを活用し

善光寺にクラウド監視カメラを設置

菱洋エレクトロ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村守孝）は、シャープ株式会社製の無線 LAN アクセスポイント「QX-C300」シリーズを活用し、クラウド監視カメラを長野市の善光寺（長野市長野元善町）に設置いたしました。仁王門の防犯を目的として、サスナカ通信工業株式会社施工によるクラウド監視カメラを敷地内に 2 台設置することで、歴史的建造物への落書きやいたづらを未然に防止し、参拝者の方々に安心して訪れていただける環境作りに貢献いたします。

【カメラ設置の経緯】

善光寺には、本堂をはじめとした国宝や重要文化財が多く現存し、数え年で 7 年に一度行われる御開帳には国内外から多くの参拝者が訪れます。2015 年の御開帳では、4 月 5 日から 5 月 31 日までの期間中に 700 万人を超える方々が訪れました。しかし、善光寺では近年、国宝・重要文化財への落書きや窃盗の被害が発生しており、来訪した方々が安心して参拝できる環境を整える必要がありました。

サスナカ通信工業施工（※）による防犯カメラは、2009 年に防犯目的で本堂（国宝）に設置されて以来、境内の設置エリアを徐々に広げています。その長年の実績を評価され、このたび、本堂から 300m 程離れた仁王門にも防犯カメラを設置することになりました。

その敷設工事にあたっては、有線ケーブルの引き回しが困難で長距離の無線通信が不可欠であることから、菱洋エレクトロが提供するシャープ製の無線 LAN アクセスポイント「QX-C300」シリーズを活用することとなりました。

【屋外無線 LAN 技術で景観を損ねずに設置】

一般的に、屋外で広域に通信環境を確保する際は、有線ケーブルの敷設工事が必要であることや、無線の場合には電波が届きづらいといったことがハードルになります。このたび菱洋エレクトロが提供したシャープ製の無線 LAN アクセスポイント「QX-C300」シリーズは、アクセスポイント間で電波を中継する「無線バックホール」と呼ばれる技術により、安定かつ高速の無線通信を実現いたしました。この技術

は、屋外で低コストかつ簡単に導入できるだけでなく、見通しのない場所でもアクセスポイントを迂回させることによって柔軟に通信環境を構築できるという特徴があります。

無線であることから、長い歴史をもつ善光寺の景観を損ねることなく、また短い設置工事期間で監視カメラの設置が実現しました。



【今後の展開について】

低コストかつ導入が簡単な上、柔軟な通信環境が構築できるといった特徴を生かし、工期を長く確保するのが難しい観光施設や宿泊施設のほか、景観への配慮を特に必要とする文化財などへの設置を進めてまいりたいと考えています。

※サスナカ通信工業株式会社（公式ホームページ：<http://www.sasunaka.co.jp/>）

菱洋エレクトロ株式会社について

半導体/デバイス事業と ICT/ソリューション事業を手掛けるエレクトロニクス商社として、両事業を展開する強みを生かした IoT をキーワードにしたビジネスに注力しています。半導体・デバイス、ネットワーク、クラウドまたはオンプレミスサーバー、運用・保守までトータルにサポートできるサービスを構築し、幅広い産業分野のお客様に対してビジネス変革をサポートしています。

【製品に関するお問い合わせ先】

菱洋エレクトロ株式会社

ソリューション事業本部

ソリューション第七ビジネスユニット

TEL：03-3546-6180

E-mail：D_Information_Desk@ryoyo.co.jp

【リリースに関するお問い合わせ先】

菱洋エレクトロ株式会社

営業戦略本部

マーケティング・コミュニケーション推進部

TEL：03-3546-6331

E-Mail：pr@ryoyo.co.jp